

新年度予算及び組織改正等に関する説明について

1. 日 時：令和8年2月19日（木）18：30～19：15

2. 場 所：建設局会議室（市役所4号館6階）

3. 出席者：

（局） 建設局総務課係長1名、他3名

下水道部経営管理課長、他1名

（組合）市職土木支部 支部長代行

市従建設支部 支部長、書記長

市職下水道支部 副支部長、会計

市従下水道支部 書記次長、執行委員

4. 議題：新年度予算及び組織改正等について

5. 発言内容：

（局）

新年度当初予算の概要及び組織改正の概要について皆様方にご説明する。

<新年度予算・組織改正等について説明>

（組合）

下水道管路の重点調査等について質問を4つ、安全対策について1点要望させていただく。

①八潮市での昨年1月に発生した流域下水道管陥没事故を受けた緊急重点調査について、本件について管路課へヒアリングし神戸市では直ちに陥没が起こるような箇所は無いと聞いているが、神戸市域には、武庫川上流および加古川上流流域下水道管渠がある。兵庫県の管轄だが、神戸市として説明責任があると思うがいかがか。

②下水道管路の重点調査について、令和8年度も引き続き調査は続くと存するが、方針及び予算について、ご教示いただきたい。

③令和9年度以降の話だが、汚水管渠改築更新について、WPPP を実施している自治体にしか補助が付かないと聞いている。これについて本市の考え方をお聞きしたい。

④埼玉県行田市において8月、重点調査中に酸欠事故により4名の方が亡くなられた。安全対策に不備があったとされているが、どこでも起こり得る事故だと考えている。本市においては工事安全緊急宣言が継続されており、今年の事故件数は90件を超えている、安全対策について徹底を図っていただきたい。

⑤東水環境センターに来年度都市局より深江浜ポンプ場が移管されると聞いている。

委託にて業務を行うと聞いているが、予算措置はどのようになるのかご教示いただきたい。

(局)

①県の管轄であり、調査が必要な場合は県が調査を行うものである。今回の重点調査の対象が、内径2 m以上かつ1994年以前に新築・改築した管が対象である。武庫川上流および加古川上流の流域下水道管渠がこれに該当するか否か、私は把握していないが、兵庫県が調査を実施し、結果等が判明するようであれば適宜共有させていただく。

②令和8年度以降の重点調査についてだが、重点調査は令和7年度で終了となる。なお、昨年7月に下水道部にて経営計画の見直しを行った。令和2年の策定当初では、年間約70kmの汚水管の点検調査を行う計画であったが、順調に進んでいることから、今後は約200km超の点検調査を計画している。国の重点調査は令和7年度で終了となるが、引き続き管渠の調査に努めてまいりたい。

③WPPPの導入が改築更新における国庫補助の要件になっている。本市としてはWPPPを導入するなら、効果のあるものでなければならぬと考えており、既にコンサル等へ検討業務の発注等を行い、積極的に検討を進めている。具体的には、既に包括的民間委託を実施している玉津でのWPPP導入を検討しているが、最終決定段階では無い。

⑤移管されるポンプ場の維持管理業務については、委託業者が実施しており、予算については都市局で本業務に計上されていた予算が下水道部へ措置される。しかし、老朽化などの修繕等が発生した場合は、措置された予算額以上の支出が発生する可能性がある。

④安全対策については、これまで以上にしっかりと対応していく必要があると考えている。ご意見・ご提案等があれば積極的にいただきたい。

(組合)

西部処理場北系の整備について、完成時期が後ろ倒しになっているのにも関わらず、現在の施設で故障が起きても、今後改築されるからといって修理をしてもらえないと聞いているが、こういった方針なのか。

(局)

所管課に申し伝え、対策を検討いただくようにする。

(組合)

3点質問させていただく。

①新設される建設事務所について、工事の進捗状況はどうか。予定通り工事は完了するのか。

②オープンレンタルスペースについて、周りに杉の木が多く、棘が非常に危険である。こ

どもも遊ぶ場所だと思うので、対応を検討して欲しい。

③つくはらサイクリングターミナルの改修に向けた設計を行うとのことだが、サイクリングロードの山側斜面からの落石が多い。2年前には非常に大きい石が落石したことがあり、その際はガードレールに当たって止まったが、このような状態では市民に非常に危険である。留意して設計等を検討いただきたい。

(局)

①今年度より着工しており、令和9年度まで工事が行われる予定である。開設についても令和9年度途中を予定している。現在は順調に工事が進捗している。

②いただいたご意見について、所管課に申し伝える。

③所管課に申し伝え、対策を検討いただくようにする。

(組合)

予算説明書の総括事項には「市民の安全・安心な暮らしを守る」との記載がある。これについては、2019年に策定された神戸市クレドの行動指針に基づき行っていく必要があると考えるが、神戸市クレドの普及・啓発が十分ではないと感じるところがある。今後、局独自でクレドに関する啓発推進活動等を行う予定はあるのか。お聞きしたい。

(局)

クレドカードの配布(ダウンロード)や事務処理用PCのロック画面等でも啓発が行われているところである。所管局と連携し、引き続き周知等の取組みを行っていくべきであると考えている。

(組合)

組織改正について、森林・防災部森林課については、新たな事業の推進にかかる増員というところで理解はできるが、自転車課および王子公園再整備課については、どういった増員理由なのか。新規事業が発生する見込みなのか。

(局)

自転車課については、これまで行ってきた自転車施策を更に拡充・推進することで、一定の業務量増加が見込まれるため増員を行うものである。また、王子公園再整備課についても事業の進捗により更なる業務量の増加が見込まれるため増員を行うものである。

(組合)

昨年度、都市局からの新都市整備事業移管に伴い人員の移管があったと認識しているが、業務の引継ぎは完了しているのか。また、追加の人員配置はあるのか。

(局)

今後の人員に関してはこの場で申し上げることができないが、業務の引継ぎについては途中のものもあり、順次引継ぎを行っている。